

令和 6 年度事業報告及び収支決算について

財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成などの取り組みについて定めた「中期経営計画2027」（令和 5 年 9 月策定）を着実に推進するとともに、「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念にのっとり、神戸市、事業者及び市民の三者が有する人材、資力などを総合的に活用することによって市民福祉を振興するための事業を創造・推進し、市民福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施した。

令和 6 年度事業報告

※事業実績の〈 〉内は、令和 5 年度実績を示す。

【公益目的事業】

[公1] 市民の福祉意識の啓発並びに福祉活動の普及及び助長

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念を実現し、ソーシャルインクルージョンの実現を図るため、市民に対する福祉意識の啓発や、市民の福祉活動を振興する事業を実施した。

1 ユニバーサル社会の構築に向けた取り組み

(1) ユニバーサルデザイン（UD）の普及啓発

市民の思いやりの心を育み、福祉について学ぶための機会づくりを目的に、学校・地域団体等を対象に、障がいを理解するための体験やしあわせの村におけるあらゆる利用者に配慮した取組み等の紹介など、しあわせの村の資源を活かした「福祉体験学習」を実施した。

また、市内の小学校を対象とした「UD出前授業」などを実施した。

① 福祉体験学習 [参加者数] 658名（22団体） 〈1,841名 31団体〉

② UD出前授業 [訪問学校数] 57校 [参加者数] 3,994名 〈25校 2,356人〉

(2) こども手話講座

コミュニケーション手段としての手話を学ぶ機会を提供することを目的として、小学生を対象とした「こども手話講座」を実施した。

[実施回数] 1期・全10回 〈1期・全10回〉

[受講者数] 18人 〈19人〉

(3) 市民福祉活動支援

「チャレンジド・ドローン講習会」や「ユニバーサルスポーツ体験ラリー」など、しあわせの村の資源を活用した福祉活動に対する支援を行った。

2 健康寿命の延伸に向けた取り組み

(1) フレイル予防の推進

加齢に伴い、心身活力の低下による介護が必要になりやすい状態となることを予防する取り組みである、市民によるフレイルチェック会を神戸市より受託し実施した。

〔実施回数〕 16回 〔参加者数〕 382人 <15回・237人>

(2) 高齢者のスポーツ・文化活動の振興

高齢者の健康増進に向けて、スポーツや文化活動の機会を提供するため、「こうべ長寿祭」を神戸市とともに開催するとともに、各競技団体が選出した選手を神戸市代表選手団として「第36回全国健康福祉祭とっとり大会」に派遣したほか、「こうべシルバー合唱フェスティバル」を開催した。

① 第37回こうべ長寿祭

〔開催期間〕 4月13日～11月2日（ウォークラリー雨天中止）

〔参加者数〕 計892人 <1,242人>

美術作品214点 <193点>

② 第36回全国健康福祉祭とっとり大会

〔開催期間〕 10月19日～22日

〔神戸市代表〕 18種目130人、美術作品10点 <17種目97人、美術作品10点>

③ こうべシルバー合唱フェスティバル

〔開催日〕 10月1日 〔参加者数〕 計255人

[公2] 総合福祉ゾーン「神戸市しあわせの村」の管理運営

「神戸市しあわせの村」の指定管理者として、高齢者・障がい者をはじめとするすべての市民が、「つどい」・「楽しみ」・「学び」・「憩う」ことができるよう総合福祉ゾーンとしての管理運営の充実を図った。

		利用者数	対令和5年度比
入村者数		1,906,100人	+15,300人 (+0.8%)
施設利用者数		895,568人	+35,596人 (+4.1%)
	宿泊施設	56,541人	+2,319人 (+4.3%)
	温泉(※)	184,820人	+84,420人 (+84.1%)
	屋内運動施設	233,182人	+7,086人 (+3.1%)
	屋外運動施設	354,015人	△51,174人 (△12.6%)
	研修館等	67,010人	△7,055人 (△9.5%)

(※) 令和5年度は天井補修工事・施設点検のため、10月12日～3月31日まで休業。

1 高齢者・障がい者が主役の村づくり

(1) 神戸市シルバーカレッジの運営

「再び学んで他のために」をモットーに、健康ライフ、国際交流・協力、ECOライフ、総合芸術の4つのコースの専門授業と、全コースの学生を対象とした社会貢献などの共

通授業やスポーツ授業を実施した。

また、在学生や卒業生の社会貢献活動を通じて、小学校での児童の見守りなどの学校運営支援活動や地域のリーダーとなる人材の育成に取り組んだ。

[令和6年度入学者数] 316人(うち、再入学者数 86人)<309人(うち、再入学者数 80人)>

[令和6年度在籍学生数(R6. 4. 1)] 870人 <811人>

健康ライフコース 207人 <175人>

国際交流・協力コース 154人 <143人>

ECOライフ(生活環境)コース 121人 <118人>

総合芸術コース(4専攻) 388人 <375人>

(2) 障がい者の就労支援

村内において障がい者の就労や自立・社会参加を支援するとともに、超短時間雇用制度を活用した就労などに向け、市立特別支援学校在校生の就労体験(インターシップ)を東京大学先端科学技術研究センターと連携し、実施した。

[実施回数] 8回 <11回>

[参加人数] 6人 <8人>

(3) こころのアート展・こころのアートギャラリー

障がい者の自らを表現する機会を創出し活躍の場を広げるとともに、市民の障がい者に対する理解を深めることを目的に、芸術活動に取り組む障がい者を公募し、作品展を開催した。

また、本館・宿泊館2階の「こころのアートギャラリー」において常設展や個展を実施したほか、三宮中央通り地下通路の「サンポチカギャラリー」などしあわせの村外での企画展を開催した。

① 第13回こころのアート展

[開催期間] 12月5日～1月13日 [来場者数] 12,674人 <4,798人>

② 十人十色展 [開催回数] 5回 <5回>

③ サンポチカギャラリー展示 [開催期間] 通年

④ 「神戸旧居留地×こころのアート展2024」パネル展示

[開催期間] 11月28日～12月18日 [作品展示場所] 9カ所 <9カ所>

⑤ 神戸リハビリテーション病院特別展 [開催期間] 2月17日～3月3日

⑥ 六甲アイランド・アートフェア [開催期間] 3月7日～3月12日

(4) 障がい者事業所製品の販売支援

本館・宿泊館1階コンビニエンスストアに併設する「はっぴねすコーナー」において、市内障がい者事業所製品の販売を行った。

また、村内障がい者施設による「缶バッジ☆マグネット製作隊」の活動を支援した。

① はっぴねすコーナー売上額 5,900千円 <5,114千円>

② はっぴねすコーナー出店事業所 37団体 <35団体>

③ 缶バッジ☆缶マグネット製作隊受注実績 14,035個 <6,870個>

(5) ボランティア活動の推進

様々な世代の市民にしあわせの村においてボランティアとして活動いただき、市民福祉活動の推進を図った。

[ボランティア登録者数／活動者数]

① 障がい児・者向けスポーツ教室指導補助ボランティア

53人／延651人 <51人/延519人>

② 社会人ボランティア41人／延161人 <36人/延256人>

③ ユース(学生)ボランティア 49人／延263人 <35人/延158人>

④ 花緑ボランティア18人／延568人 <17人/延635人>

2 障がい者スポーツの振興

(1) スポーツ交流イベント

障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しみ、相互理解を深めることを目指し、気軽にスポーツを楽しむことができるイベントを関係団体との共催で実施した。

パラスポーツ王国HYOGO & KOBE 夢プロジェクト2024(兵庫県、神戸市等共催)

[開催日] 11月3日 [参加者数] 3,210人 <3,520人>

(2) 障がい者スポーツ教室

障がい者の健康増進、心身機能の維持・向上や生きがいをづくりを目的に、各種スポーツ教室を実施した。

[実施種目] 水泳、卓球、親子運動、テニス、アーチェリー

[実施回数] 水泳、卓球、親子運動 年2期

テニス 年6期

アーチェリー 年4期

[受講者数] 267人 <348人>

(3) 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会への支援

「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」の開催にあたり、しあわせの村において選手をはじめとする関係者への宿泊・練習場所の提供や会場までの輸送などに関する支援を行った。

[宿泊人数] 8か国・延1,719人

3 子どもの成長支援

(1) 野外活動を通じた支援

包括連携協定を締結している(公財)神戸YMCAが行う野外活動を通じた学びや体験の機会を提供する「YMCA森の学校」への支援を行うとともに、障がいのある子どもとその家族が野外でのキャンプやレクリエーション活動を楽しみ、交流を図ることを目的とした「家族で楽しむキャンプ入門」を実施した。

① YMCA森の学校 [参加者数] 50人 <38人>

② 家族で楽しむキャンプ入門 [実施日] 11月23日, 3月22日

[参加者数] 174人<185人>

(2) のびのび運動ひろば

発達の気になる児童（小学１・２年生）とその保護者の支援として、専門家や専門機関との連携により、簡単な運動プログラムの提供や、保護者に対する専門家による講座や保護者交流の場の提供を行う「のびのび運動ひろば」を実施した。

また、これまでの参加児童の保護者を対象とした交流会を新たに実施した。

[参加者数] 児童36人、保護者36人 <児童33人、保護者33人>

[保護者交流会] 参加者数 保護者36人 <新規>

(3) 子育て世帯駐車料金無料化

18歳未満の子どもとともにしあわせの村を利用した場合の普通車駐車料金の無料化を神戸市の支援を受け、引き続き実施した。

[子育て世帯無料化台数] 114,090台 <114,578台>

4 しあわせの村の活性化

(1) しあわせの村まつり

村内事業者・施設や近隣自治会と連携し、市民の交流を促すステージや縁日、手持ち花火等で構成するイベントを開催した。

[開催日] 9月14日, 15日, 16日

[来場者数] 14,000人 <14,856人>

(2) こうべ福祉・健康フェア

市民の福祉や健康に関する意識を高めるため、神戸市や神戸市社会福祉協議会、ふれあいのまちKOBЕ・愛の輪運動推進委員会などと連携し、福祉施設や障がい者団体等によるバザーや模擬店、福祉機器の展示や子ども向けの体験イベントなどを行った。

[開催日] 10月6日 [来場者] 10,602人 <9,401人>

(3) ミニコンサート

公募により選ばれた演奏者によるミニコンサートをしあわせの村開村記念日及びこころの아트展に合わせ開催した。

① しあわせの村開村記念日 [開催日] 4月21日 [来場者] 461人 <222人>

② こころの아트展 [開催日] 12月8日、1月11日 [来場者] 810人 <907人>

(4) 豊かな自然環境の活用

「いやしの小径」や日本庭園をはじめとする村の公園施設を活用し、桜や紅葉のライトアップや農業体験などのイベントを通じて「自然から得られる癒やし」を提供した。

「ユニバーサル農園」においては、障がい者の機能回復等を目的として、村内の福祉施設の高齢者や障がい者、児童に野菜の栽培や収穫等の農園活動の体験機会を提供した。

① 夜桜ライトアップ

[開催期間] 令和6年3月29日～4月7日 [参加者数] 6,729人 <6,834人>

② 脱穀体験会 [開催日] 10月27日 [参加者数] 77人<61人>

③ 紅葉ライトアップ [開催期間] 11月8日～11月17日

[来場者数] 2,192人<3,401人>

④ イルミネーション（本館ロータリー前）〔開催期間〕12月6日～2月2日

⑤ ユニバーサル農園活動 〔参加団体数〕7団体<8団体>

〔参加人数〕延1,714人<延1,942人>

(5) みらいの文化祭

官民連携によるソーシャルインクルージョンの実現に向けた取り組みやしあわせの村の活用策を検討する神戸市のプロジェクトの一環として、多様な企業によるワークショップなどを行うイベントの開催に協力した。

〔開催日〕10月26日、27日

〔来場者数〕6,500人 <新規>

(6) 大学との連携

包括連携協定を締結している神戸親和大学との連携を強化し、学生がしあわせの村を学びの場として活用し、魅力化・活性化を図るための課題解決に向けた提案を行う教育実践プロジェクトの令和7年度からの実施に向け、調整を進めた。

(7) 広報・広聴

ホームページ、SNSやプレスリリース等の様々な広報媒体や機会を活用し、しあわせの村の取り組みや魅力を効果的に発信し、来村者の増加を図った。また、現在の利用者像や利用状況等を把握し、今後の来村者増加に向けた施策に活用するため、入村者アンケート調査を実施した。

[公3] 介護保険制度の公正・公平な運営を確保するための事業

1 介護保険認定調査業務

市内全域における介護保険サービスの受給を新たに申請する市民及び要介護度の変更を申請する市民に対して訪問・調査を行う「要介護認定調査業務」を、神戸市との業務請負契約により実施した。

〔調査件数〕37,946件 <37,237件>

2 介護保険事業者運営指導業務

介護保険法に基づく市内介護保険事業者に対する運営指導業務を神戸市より受託し実施した。

〔運営指導件数〕330事業所 <301事業所>

3 障害福祉サービス事業者運営指導業務

障害者総合支援法に基づく神戸市指定障害福祉サービス事業者に対する運営指導業務の令和7年度からの受託に向け、準備を進めた。

【収益事業等】

指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等

1 しあわせの村内便益施設の運営

① 有料駐車場

〔有料利用台数〕 212,249台 <210,635台>

〔子育て世帯無料化台数〕 114,090台 <114,578台>

② 公衆電話 〔設置台数〕 1台 <2台>

③ 屋外アドベンチャー遊具（民間事業者と連携し設置）

〔運営事業者〕 株式会社冒険の森

〔利用者数〕 14,815人 <18,158人>

※令和5年度は、安全点検のため、11月5日～1月5日まで一部コースを休止。

2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用

《ホール等》 2,230人 <2,760人>

3 保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺の運営

〔運営事業者〕 株式会社なでしこの湯

〔利用者数〕 《宿泊》 10,247人 <8,373人> 《温泉》 173,096人 <168,050人>

【その他法人管理等】

1 人材育成

役職や勤続年数などそれぞれのキャリアステップに応じた階層別研修を通じて、組織に貢献する人材の育成に取り組んだ。

2 スマートワークの推進による業務スタイルの変革

多様な人材の確保に向け、働きやすい職場環境を整備するため、在宅勤務制度を導入するとともに、時差出勤制度を拡充した。